



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2017~2018)

- ・国際会長『Let Us Walk in the Light Together』
「ともに、光の中をあゆもう」 Henry Grindheim (ノルウエー)
- ・アジア太平洋地域会長『Respect Y's Movement』Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、
クラブの健康づくりへ」 Healthy mind & healthy body make healthy club
副題 「今あるクラブを充実させ、将来のクラブへ宝(財産)を
伝承していこう！」
大野 勉 (神戸ポートワイズメンズクラブ)

・六甲部 部長 「共感しあい、支えあおう」

Empathy each other, Root Y's & YMCA 杉本 隆人 (神戸学園都市クラブ)

・西宮クラブ会長 石井 恭子

会長主題 知りたい! ~ YMCAのこと ワイズのこと 西宮のこと ~

2018年4月 西日本区強調ポイント YMCA サービス ASF

YMCA と共に互いの立場と責務を理解し「明日のリーダーを今日育てる」若者(ユース)
の為のワイズであろう! 山川新一Yサ・ユース事業主任 (京都めいぷるクラブ)

2018年4月

840号

《71期-10号》

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

会 長	石井 恭子
直前会長	万本 敬一
副 会長	濱 浩一
書 記	長井 慎吾
書 記	浅野 純一
会 計	濱崎 進一
会 計	足立 康幸
監 事	丸山 悦治
担当主事	藤田 良祐
70周年記念事業	
準備委員長	岡田佑一郎
六甲部国際・交流主査	万本 敬一
六甲部直前部長	長井 慎吾
区次期EMC事業主任	小野 勲紘

2018年4月第1例会のご案内

※ 職員歓送迎・交流会

- 日時:2018年4月13日(金)19時~22時
場所:西宮YMCA 一部保育園3F・二部夢庵
ドライバー:馬場貴英ワイズ、岩田健司ワイズ
1. 開会挨拶・点鐘 石井会長 (歓送迎)
 2. ワイズソング 一同
 3. 聖書朗読 馬場一郎ワイズ
 4. 食前感謝 藤田主事
 5. 会食 ワイズニュース 石井会長
YMCA報告 藤田主事
 6. それぞれ自己紹介 得意技の紹介で
(職員は全員2分・ワイズは役員1分他は第二部で)
 7. お誕生日のお祝い
 8. 閉会点鐘 石井会長 20時15分位
第二部「夢庵」で更に自己紹介と交流会

今月の聖句 イエスに触れていただくために、人々が子供たちを連れて来た。弟子たちはこの人々を叱った。しかし、イエスはこれを見て憤り、弟子たちに言われた。「子供たちをわたしのところに来させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された。
マルコによる福音書第10章13節~16節 馬場 一郎メン

3月例会出席状況

在籍会員数 22名

第1例会(9金)

第2例会(23金)

メン 18名

メン 13名

メネット 0名

メネット 0名

ゲスト・ビジター5名

合計13名

合計 23名 MU1名

出席率91.4%

ファンド・BF	3月	年度累計
ニコニコファンド	¥ 3,000	¥29,700
BF@300	¥ 4,800	¥30,000
東日本震災@200	¥ 3,200	¥20,000

Happy Birthday To You

4月

お誕生日おめでとうございます

10日 濱 浩一メン 11日 藤田 千佳メネット

12日 丸山 悦治メン 24日 足立 完子メネット

会長メッセージ

石井 恭子会長

4月

4月といえば、入学式、歓送迎会、お花見など、桜があるとより盛り上げてくれるのですが、今年は早くに桜が来てしまいました。



YMCA もこの時期、職員やユースリーダーの入れ替わりがあります。ワイズメンズクラブでは職員歓送迎会を4月第一例会として行います。保育園の先生方とお会いできるのは、この歓送迎会とカーニバルだけなので、お互いを知り合える有意義な時間になりたいと思っています。

今年度も残り三ヶ月となりましたが、まだまだ大きな行事が残っています。5月12日(土)の広島・西宮・近江八幡クラブ「3ワイズ70周年記念合同例会」と、6月9日(土)～10日(日)の「西日本区大会」です。みなさん、ご参加の表明・登録をして頂けましたでしょうか？ 西日本区大会は事前登録が必要です。早期登録は3月末でしたが、お忘れになっていませんか？

70周年記念合同例会の方は、岡田準備(実行)委員長を中心に、毎回の打ち合わせに広島・近江八幡クラブからも来て下さっています。多くの方のご協力で、念願の入会式も執り行う予定になりました。ぜひ多くの皆様のお越しをお待ちいたしております!!

第一例会報告

ドライバー 濱崎メン、馬場メン

3月例会は、社会福祉法人神戸YMCA福祉会常務理事で、YMCA保育園の園長、太山寺児童館の館長の小澤昌甲さんをお迎えし、「ひとり親家庭の子どもへのアプローチ」と題してお話を伺った。3月は重村さん、清水さん、また西宮YMCA保育園園長の谷川さんも出席をいただいた。

地域によって少しずつ異なるが、ひとり親家庭が増えている。太山寺児童館にも少なからずひとり親家庭の子

どもたちがいる。日本の相対的貧困率が6人に1人であり、ひとり親家庭の子どもは、それよりも高い数字を示している。また、正規職員ではなく、パートで働く人も多く、その生活は厳しい状況である。ただ、外からそこまでは見えてこない。見えてこないが、子どもとの関わりの時間が奪われ、基本的な家庭での生活もうまく出来ていない状況がある。そのような子どもたちに、学校の勉強の補完を行う「学習支援」と「夕食の提供」を行っている。子どもたちは、児童館の先生やリーダーと関わり、基本的な学習や生活習慣を身に付け、現在の環境から抜け出して行く。そのような取り組みを継続して行っている。

神戸市の助成金で運営をしているが、実質的な内容の伴った事業としては、しっかりした制度にしていく必要があるだろう。今後も神戸市に働きかけをしながら、進めていきたい。

お話を伺った後、質問も出され、特に児童館の運営に関して、今後の児童館の役割なども話し合われ、有意義な時間を持つことができた。西宮YMCAの児童館でも地域の子どもたちに対して何ができるのか、考えていく機会になればと思う。

その後、万本メン、藤原ハズバンド、長井メンのお誕生日のお祝い、ワイズニュース、YMCAニュースがあり、3月21日の行われる西宮YMCAファミリープログラムの説明があり、閉会となった。



YMCA ニュース

藤田 良祐担当主事

2018年度を迎えました。2018年度の年間聖句は、ヨハネによる福音書17章21節より「すべての人を一つにしてください。」が選ばれました。ミッション委員会がこの聖句が選定されるにあたり、ブランディングが進み、全国のYMCAでロゴやスローガンが新しくされるこの時期だからこそ、YMCAの原点であるこの聖句に立ち返る必要があ

ることが確認されました。

2018年度はこの聖句を掲げ、YMCAの運動と事業のミッションを再確認し、分断が続く世にあって平和な世界を目指すという願いを持って、日本YMCA中期計画とも連動して神戸YMCAの歩みを進めていきたいと思っております。今年度も変わらず、YMCAの活動をお支えくださいますようお願い申し上げます。

1. 専門学校スピーチコンテスト開催

2月28日「第10回コミュニカ学院・神戸YMCA日本語スピーチコンテスト」を兵庫県民会館で開催しました。両校合わせて約300人の留学生と来賓の方にお越しいただき、代表者23名による熱いスピーチが語られました。

コミュニカ学院との共催で10年目を迎えることができたのは、ワイズメンズクラブの皆さまをはじめ、多くのご支援があつたことです。心より感謝申し上げます。

2. 西宮YMCA保育園卒園式

3月8日に西宮つとがわYMCA保育園、9日には西宮YMCA保育園で卒園式が行われ、多くの子ども達が保育園を巣立っていきました。式ではそれぞれの両親へ子ども達から感謝を伝える姿が感動的でした。卒園生の多くは、香櫨園や用海、浜脇小学校へ進学するため、そのままYMCAが運営する学童保育(育成センター)で放課後の時間を過ごしていくことになります。これからは子ども達がYMCAと繋がり、逞しく育っていく姿を見守り続けたいと思います。

3. 西宮YMCAリーダー会

3月23日(金)日本基督教団夙川東教会において、7



名の4回生リーダーへの感謝礼拝を行い、社会へと送り出しました。YMCAで学んだことを活かし、こ

れからは社会で活躍してくれることを祈っています。4月に入るとリーダー達は、新しい仲間を集めるべく近隣の大学でチラシを配布したり、友人を誘ったり、日々奔

走しています。今年度のリーダー委嘱式は5月13日(日)に行います。子ども達、地域のために奉仕するリーダー達の活動を、今年度もお支えくださいますよう、お願い致します。

4. 今後の予定

(1)「みんながつながる」YMCAデー(YMCA協賛 阪神タイガース主催試合)

西宮クラブの皆さまをはじめ、ワイズメンズクラブの皆さまには多くのご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

日時:2018年4月14日(土)14:00~(予定)

場所:阪神甲子園球場(対戦:ヤクルトスワローズ)

(2)神戸YMCA創立132周年記念日礼拝

1886年の発会から132年が経ちました。創立記念日礼拝を以下のように行います。

日時:2018年5月8日(火)18:30~19:30

場所:神戸YMCA三宮会館チャペル

メッセージ:中村 豊先生(松蔭女子学院理事長)

(3)第31回宝塚チャリティーバザー

西宮YMCAのユースボランティアリーダーも参加し、お楽しみ抽選会、のみの市、焼きそば等、楽しいバザーを開催します。是非、お立ち寄りください。

日時:2018年5月19日(土)11:00~14:00

場所:カルチェヌーボ宝塚逆瀬川1Fフロア(旧アピア3)

リーダー会便り

永峰 秀悟リーダー

キッズ(幼児)

3月例会は、キッズ・ジュニア・シニアが合同で、美方高原自然の家で1泊2日のキャンプを行いました。

キッズのメンバーは、一面に広がる雪景色に大興奮でした。お友だちと一緒に、



かまくらや雪だるまを作ったり、そり滑りをしたり、雪遊びを思いっきり楽しみました。家庭から離れての宿泊が初めてのメンバーもいましたが、着替えやお風呂、荷物の準備など、自分のできることに精一杯取り組んでいる姿に、子ども達の成長を感じることができましたが。



ジュニア (小学校低学年)

ジュニアは雪の世界でしかできないことがしたい！ということで、かまくら作り、ソリ滑りや雪合戦はもちろんのこと、アイスキャンデー作りをしました。今年度一緒に活動してきた仲間と雪景色の中で良い思い出ができました。また、夜はこれまでの活動の写真を見ながら1年間を振り返りました。この1年間で身体が大きくなっただけでなく、友だちや自然と繋がりも大きくなったように感じました。子ども達もリーダーも笑顔いっぱい1年間を締めくくるキャンプができました。来年度も子ども達の可能性が広がることを楽しみにしています。

シニア (小学校高学年)

高学年グループのシニアでは雪合戦、そり滑り、かまくら作りをプログラムとして行いました。普段できないプログラムということもあり、子どもたちの目はいつもの例会よりもキラキラと輝き、終始笑顔が絶えませんでした。今回は宿泊も兼ねていたので集団で生活することの難しさ、自立することの難しさを感じた例会になったのではないかと考えています。個の経験を今年度の活動に活かしていきたいと思います。

EMCはCME。魅力ある例会にお友達をお招きしましょう。あなたはNGT98の一員です。

—西日本区 EMC 事業改革に再挑戦—

2018—19年度次期 EMC 事業主任
とともに

小野 勅紘ワイズ

例年より早い桜の開花に街中はうきうきして、満開の中、いよいよ次期西日本区の活動は、残すところ3か月後に迫り、研修会、役員会と行事が目白押しになってきました。

今回は2回目ということもあり、次に来る予定を見据えてスピード by ステップで準備を進めているところです。

西日本区だより II (34)

次期 会長・主査 研修会

3月10日(土)—11日(日)

研修会の会場は昨年より、以前のチサンホテル新大阪から、よりJRに近いコロナホテルに変更になっている。ただ私はこのコロナホテルは初めてで、少し迷いました。入って見ると殆どJRの構内と言っても良いほどJRに密着していました。ただ、予算の関係もあるのか、狭く感じたのは、以前は直前主任や部長も同席していたが、今回全く一人。食事もやや質素というところ。

主題・方針の説明は何度もタイマーで練習したのに、会場では演台の中央にあるマイクで、左右後方の背面のスクリーンが



見えず説明に苦労しました。どうも説明の言葉と画面の送りが、ずれていたようでした。後から考えれば演台に置かれた石津書記のパソコンを見て話せば問題なかったようでした。半分位の時間を「主題」の『NGT98 作戦』(賑やかな例会に、元気で楽しい、友達

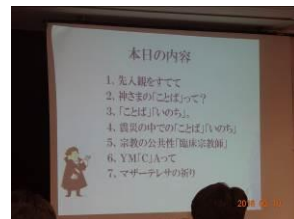
を98人お招きしよう)の説明に費やしました。ま、一応、大きな質問もなかったので、ほぼ理解して頂けたのではないかと自ら甘受しております。

2日目は主に主任Gと部長Gに分かれて詳細の説明をしました。私は EMC 事業の説明をいたしました。所用のために1日目のみでお帰りになった主査さんが2、3名おられたので、後日資料を送って手紙で説明することにしました。「賑やか」という部分に、直前の三科主任の方針は踏襲することにしました。

ただ、2か月毎の報告にした場合、報告が8月末、10月末、12月末、2月末、4月末、6月末となり、表彰基準の4月—3月末の数値の確認に合わないことになる。そこで、今回は表彰の数字を固める3月末に焦点を当てて、7月末、9月末、11月末、1月末、3月末、5月末、6月末とし、7月1日付の半年報にも摘要出来るようにしました。

また以前のように、各部から EMC 活動の現状を語って戴く原稿を集めて、毎月事業通信に掲載することにしました。それと大事なことは、早期に EMC シンポジウムを開催していただき意識高揚に努めていくことにしました。

長期主題は「2022年のワイズ100周年には「100クラブ+202名を目指したい。これは歴代の主任さんに引き継がれるよう




にしたいと思っております。

※次の予定:4月7日(土)—8日(日)ホテルクライトン新大阪において、役員会兼準備役員会の予定。

ワイズニュース 石井 恭子 会長

- (1) 神戸ポートクラブ30周年記念例会 4/28
(土) きらり輝くアート展同時開催
(2) 70周年記念例会 5/12 (土) ホテルヒュー
イット

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄



丸山悦治 作陶展

場所 **ぎやらり-ZEN**

期間 平成30年4月18日~4月28日 但し4/22(日)は休館

時間 午前11時より午後6時まで

今般「ぎやらり-ZEN」を開設いたします
オープン記念として私の趣味で作って参りました陶芸作品を
展示させていただきます
ご高覧いただき、絵画、写真、陶芸等の展示をご希望の方に
「ぎやらり-ZEN」をご紹介いただければ幸いです

今月がお誕生日、12日には古希プラス1になられる丸山メンからのホットなお知らせです。

昨年3月末で後継者がいないため100年続いてきました工業薬品の商社仕事を辞めました。
事務所が空きましたので貸しギャラリー「ぎやらり-ZEN」を開くことで改装工事中です。

まずは「ぎやらり-ZEN」を知って戴くは成りませんので私が趣味で作ってきました陶芸作品を展示させていただきお知り合いの皆さんにご来場いただき、絵画、書道、陶芸、刺繍 等工芸作品を制作して居られる方の作品発表の場としてご紹介させていただきと思っております。

「丸山悦治 作陶展」 (オープン記念展示会)

会期:平成30年4月18日~4月28日

(但し4/22(日)は休館)



次の写真は3月24日(土)神戸 YMCA 三宮会館での六甲部第二回評議会風景です。万本主査・石井会長の報告(写真提供・小野メン)

